

**Solving the Mysteries of Catalyst Deactivation
in Palladium-Catalyzed Cyanation of Haloarenes:
An Illustration of How Mechanistic Understanding
Can Benefit Practical Catalysis**

(ICIQ, Catalonia, Spain) Vladimir V. GRUSHIN 博士

日時：2012年10月31日(水) 13:30~15:00

会場：おうばくプラザ・セミナー室4&5



Grushin先生は錯体触媒研究のLeading Scientistであり、パラジウム錯体触媒に関する研究は特に有名です。カナダアメリカで長年研究を続けられた後、2010年から現職であるカタロニア化学研究所の上席研究員に就任され活躍されています。多数のご来聴をお待ちしております。

連絡先：時任宣博、川端猛夫、山子 茂、中村正治、村田靖次郎
小澤文幸（内線3035）